



インターンシップが行われました

6月18日（火）～20日（木）の3日間、米沢工業高校建設環境類2年生4名によるインターンシップ（就業体験学習）が行われ、山形河川国道事務所管内の道路・河川の業務を体験しました。

- ＜日程＞
- 6/18（火）米沢国道維持出張所管内（道路管理実習）
 - 6/19（水）東北中央自動車道の橋梁等工事の施工管理・現場監督体験
 - 6/20（木）南陽出張所管内（河川管理実習）

★6月18日の様子★

生徒4名が元気に体験学習に来ました。いつも何気なく利用している道路について、いろいろな実習を通し、今までと違った視点から道路を見ていただき、道路事業や道路管理の重要性を学んでいきます。

実習内容

- 道路パトロール（花沢歩道橋点検・道路補修体験）
- 小国除雪ステーション見学
- 工事計画体験（R113手ノ子歩道）
- 元宿川橋補修・補強工事見学

花沢歩道橋点検



▼歩道橋の下から点検



▼歩道橋の上を点検



歩行者が安全に利用できるように、定期的に歩道橋の点検を行っています。路面だけでなく、歩道橋・橋・トンネルの維持管理も出張所の大事な業務です。

積雪対策として花沢歩道橋には、ヒーティング（歩道橋に積もった雪が溶ける仕組み）が備わっています。また、歩道橋にできるつららの除去も行っています。

米沢国道維持出張所では、管理している延長が104kmと山形管内の出張所で一番長く、トンネルが11本、橋梁が90橋もあるよ！！



道路補修体験

～路面に出来た凹みを応急的に埋める作業～

1 凹みに、接着スプレーを吹きかけます



2 常温でも固まる補修材（アスファルト）を敷き詰めます



3 器具でしっかり突き固め作業完成



山形新聞社と米沢日報、NVCVが取材にきました！



完成～！



小国除雪ステーション見学



道路を安全に通行出来るように冬期間は24時間体制で除雪作業を行っています。その拠点が除雪ステーションであり、ここから除雪車が出動します。

除雪車の機能や大きさの説明を受け、間近で見る除雪車の迫力に生徒たちは驚いていました。

工事 計画 体験



▲片側交互通行にして工事をしている様子



▲横断排水管を埋設している様子

R113飯豊町手ノ子地区310㍍区間で道路・歩道拡幅工事をしています。現在の道幅より車道で片側2.5㍍、歩道で約1㍍拡幅する予定です。
 拡幅工事を行うにあたっては、どのような道路にするかの設計や、地元住民へ工事概要を説明したり、工事に必要な土地を取得するなど、様々な事業プロセスが必要なことを学びました。

元宿川橋補修・補強工事見学



▲補修・補強工事を行うために、橋の下に組まれた足場



中に入ると



建設から50年以上経過した橋を中心に、コンクリートの剥離・鉄筋露出・鋼桁の腐食・床版のひび割れ等の損傷が生じ始めてきます。そのため安心安全に通行できるように補修補強を行っています。
 狭く暗く暑い中での作業に、現場の方々の苦労を実感しました。

実習の感想を聞いてみました

道路パトロールや工事計画体験を通じて、国土交通省は道路を管理していて、市民の安全安心を守っていただいている職業であると感じました。



スマイル 😊

1番印象に残ったのは、小国除雪ステーションで除雪車を見て運転席に乗せて頂いた事です。なかなかない体験をさせて頂きました。将来に活かせたらいいと思います。

大変お疲れ様でした(〇)



お気軽にお電話ください!

ご意見・お問い合わせ先

国土交通省 山形河川国道事務所
 米沢国道維持出張所

〒992-0011 米沢市中田町260-2
 TEL 0238-37-5300
 FAX 0238-37-5303



道路の異状を発見したら、道路緊急ダイヤル(無料) #9910 へお知らせ下さい!